



ふれあい

市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

健康づくりと温浴施設のこれからについて

南あわじ市では、年齢を重ねても元気に、自分しく暮らし続けられるまちを目指し、日常生活の中で無理なく取り組める健康づくりを推進しています。健康づくりとは特別なことではなく、一人ひとりの小さな日々の積み重ねが、何より大切だと考えています。

その環境づくりとして、市では子どもから高齢者まで、すべての世代を対象とした多角的な取り組みを行っています。特定健診やがん検診の受診促進など、生活習慣病の予防や早期発見に力を入れるとともに、100歳体操や健康講座を通じて、楽しみながら体を動かす機会づくりにも取り組んでいます。皆さまの高い健康意識により、受診率も県内で上位にあり、100歳体操の拠点も90を超える広がりを見せています。

また、いつまでも自立した生活を送り続けられるよう、高齢者を対象に医療機関と連携したフレイル外来を設け、心身機能の低下を早期に発見し、適切な支援につなげています。さらに、自転車を活用して運動

習慣の定着を図るeチャリプロジェクトや、思いやりポイント制度によるボランティア活動、短時間雇用など、いつまでも活躍できる仕組みを展開しています。

こうした健康づくりを支える場として、多くの方に親しまれている温浴施設は、心と体をゆっくりと休めることができる場所です。しかしながら、近年、人件費の上昇、光熱水費や各種資材の価格高騰が続いている、施設の運営を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。これまで経費削減や効率的な運営に努めてまいりましたが、現行の利用料金では、日々の安定した施設運営を維持することが極めて難しい状況となっています。

また、施設を安全・快適な状態で維持していくためには、計画的な改修や修繕を行っていくことが欠かせない、そのための費用も増大していく見通しです。こうした状況を踏まえ、本年4月から温浴施設の利用料金を改定させていただく予定です。

今回の改定は、市民の皆さまの健康を支える拠点を、できる限り安定的に継続していくための苦渋の決断です。市としましては、料金改定後も、温浴施設におけるサービスの向上に加え、健康事業の充実など、皆さまが楽しみながら健康づくりに取り組める環境づくりに、より一層努めてまいります。

ご負担をおかけすることとなります、これからも温浴施設に足を運んでいただき、日々の健康維持に役立てていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

吉備国際大学からのお知らせ

農学部学友会によるクリスマス会を実施

令和7年12月17日、南あわじ志知キャンパスでは、農学部学友会主催のクリスマス会が開催されました。今年は体育館を会場に、学生同士の交流を深める催しとして、モルックとビンゴ大会が行われました。

モルックは、木製の棒を投げて数字の書かれたピンを倒し、得点を競うフィンランド発祥のスポーツです。年齢や経験を問わず、幅広い人が一緒に楽しめる点が特徴で、参加した学生の多くが初めて挑戦しました。ゼミ対抗のトーナメント戦が進むにつれ、学生たちは次第にコツをつかみ、作戦を考えながら真剣な表情で競技に臨んでいました。仲間と声を掛け合いながらプレーする姿も多く見られ、特に決勝戦では応援の声が体育館に響き渡るなど、会場は大いに盛り上がりました。



続いて行われたビンゴ大会では、番号が読み上げられるたびに歓声が上がり、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。学年やゼミを越えた交流の場となり、キャンパスならではのアットホームな魅力を感じられる時間となりました。

仲間とともに体を動かし、親睦を深める機会となった今回のクリスマス会は、学生生活の思い出の一場面となつたようです。今後も南あわじ志知キャンパスでは、学生主体の活動を通じて、より良いキャンパスづくりを進めてまいります。

防災への決意を新たに 南あわじ市消防団初出式を開催

年始恒例の「南あわじ市消防団初出式」が1月4日、三原健康広場グラウンドで開催され、消防団員860人が参加しました。

井上英樹団長の訓示を受け、地域防災の要として「自分たちの地域は自分たちで守る」という意志を再確認し、防災力の強化に向けての決意を新たにしました。

また、消防庁長官表彰、日本消防協会長表彰、兵庫県消防協会長表彰など、受章者らに表彰状が授与されました。



温浴施設利用料金改正について

(さんゆ～館、ゆーぶる) 開健康課 43-5218

(ゆとりっく) 開商工観光課 43-5221

さんゆ～館、ゆーぶるおよびゆとりっくについては、近年の入会費の上昇及び光熱水費や各種資材の価格高騰により極めて厳しい経営状況となっており、安定した施設運営を図るために、令和8年4月1日より利用料金の改正を行います。詳しくは、各施設掲示物または市のホームページをご覧ください。

温浴のみ	3施設共通(※)		さんゆ～館	ゆとりっく	水着浴(バーデゾーン) 7・8月のみ	さんゆ～館 水着浴のみ 水着浴+温浴セット
	一般 (当日券)	回数券 (10枚)	会員制度 年会費+1回あたり	会員制度 年会費+月額		
大人	750円	6,750円	40,000円+200円	2,000円+6,500円		
小人	380円	3,420円	8,000円+200円	2,000円+3,900円		
65歳以上	640円	5,760円	40,000円+200円	2,000円+6,500円		
障がい者	600円	5,400円	40,000円+200円	2,000円+6,500円		

※ゆとりっくのみ障がい者一般(当日券)450円、回数券(10枚)4,050円

令和7年度 地域おこし協力隊活動報告会

都市部などから地方に移住し、住民とともに地域づくりに取り組む「地域おこし協力隊」。南あわじ市では現在2人の隊員が、農水産物の地産地消の推進や地元食材のPR、移住相談や地域コミュニティ活動への参加などによる地域活性化の活動を行っています。(任用中の隊員は3人。うち1人は休業中)

隊員の今年度の活動内容を市民の皆さんに知ってもらうため、活動報告会を開催します。

日時 2月6日(金) 10:00～11:00

場所 市役所本館3階304・305会議室

内容 ①スライドショーを用いた活動報告②パネル展示

※参加費無料、事前申込不要

問ふるさと創生課 43-5205

寄付ありがとうございます

一般財団法人淡路信用積善会から、青少年の健全な育成に役立てる目的のもと、164冊(50万円相当)の図書の寄贈がありました。

市内の4館室(市立図書館、三原分館、広田図書室、湊図書室)でコーナーを設置し、貸出しています。それぞれの年代の興味に寄り添う図書が寄贈されており、ぜひご活用ください。

